

令和2年度 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	新潟市北地区スポーツセンター（有料）		
管理者名	公益財団法人新潟市開発公社	指定期間	平成31年4月1日 ～ 令和6年3月31日
担当課	北区産業振興課		
所在地	新潟市北区名目所3丁目1125番地1		
根拠法令	スポーツ基本法		
設置条例	新潟市体育施設条例		
施設概要	敷地面積18,420㎡ 延床面積3,890.36㎡ 建築構造 鉄筋コンクリート造2階建 主な施設内容（構成施設の内容） ①大体育室 1,548㎡ ②トレーニングルーム 260㎡ ③多目的ルーム 270㎡		

施設設置目的
スポーツの普及振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的として、体育施設を設置する。
管理・運営に関する基本理念、方針等
(1)新潟市体育施設条例（以下「条例」という。）に基づき、スポーツの普及および振興を図り市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与する管理運営を行うこと。 (2)公の施設管理運営の責務を認識して管理運営を行うとともに、住民サービスの向上や平等利用を確保すること。 (3)利用者の意見及び要望を管理運営に反映させること。 (4)利用者に対し、安全で快適な環境を提供すること。 (5)新潟市個人情報保護条例に基づき、個人情報の保護を徹底するとともに、業務上知り得た情報について守秘義務を遵守すること。 (6)効率的かつ効果的な管理運営を行い経費の削減に努めること。 (7)法令を遵守し施設の管理運営を適切に行うこと。 (8)指定管理者制度を理解し、実践すること。 (9)本市施策の方向性に沿った自主事業の提案・実施に努めること。 北区のスポーツの方向性（北区 区ビジョンまちづくり計画より） <ul style="list-style-type: none"> ・施設の活用並びに利用促進を図ること。 ・区内でのスポーツ教室、大会、各団体の活動状況をより多くの区民に伝える仕組みづくりを進めること。 ・区民が気軽に親しめるスポーツ活動の場と機会の充実を図ること。 ・スポーツ活動を通じた区民の一体感の醸成を図ること。

視点	評価項目	評価指標	実績	評価※	評価コメント※
市民	広報の充実	ホームページに施設の情報及びブログを月5回以上更新	・HPでの情報提供実施:適宜 ・館長ブログ実施:概ね月1回以上更新	B	評価指標を達成した
	基準者数の達成	利用者数年間103,000人以上	63,374人 80,637人（休止期間を過去4年の平均に置き換えた場合）	C	評価指標に達しなかった
	各種サービス別満足度	施設管理に関する利用者満足度5段階中3以上が85%以上	・5段階中3以上満足度:99%	A	評価指標を大きく上回った
	苦情・要望に対する対応	苦情・要望には14日以内に回答	・苦情、要望には迅速に対応:5件 ・回答が必要な苦情・要望なし	B	
	設置目的(本市施策)に合致したサービス提供	・本市施策に合致した自主事業の実施 ・各種スポーツ教室・イベントに延17,500人以上参加	・スポーツ教室延参加人数4,922人 17,128人（休止期間を過去4年の平均に置き換えた場合）	C	評価指標に達しなかった

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
財 務	利用者1人あたりのコスト削減額(管理施設全ての合計額から算出)	利用者1人あたりのコスト670円以下	1,139円	C	評価指標に達しなかった
	管理運営経費の削減	省エネ及び環境に配慮した取り組みの実施	適切に対応した	B	
	使用料収入の達成	使用料収入(免除料金含む)が年間14,000千円以上	8,971千円 11,432千円(休止期間を過去4年の平均に置き換えた場合)	C	評価指標に達しなかった
業 務	業務基準書等に定める事項の遵守	その他業務基準書等に定める事項の遵守	・遵守した	B	
	他施設との連携に対する理解	他施設との連携会議を月1回以上開催	・週1回館長会議を開催 ・月1回北区館長会議を開催	A	評価指標を大きく上回った
	人員計画の合理性妥当性	業務基準書の人員確保	・施設管理に必要な人員を配置	B	
	日常連絡の適切さ	各種報告書の提出期限厳守及び業務基準書に定められた報告内容の適切さ	・遅延なく適切に提出・連絡等は随時適切に行われた	B	
	改善勧告時の対応の迅速さ・適切さ	改善内容に応じて軽易なもの即日。時間を要するもの1週間以内に改善対応	・簡易なものは迅速かつ適切に実施・時間を要する業務改善指導なし	B	
	安全責任者の配置と安全確保体制の確立	施設及び利用者の安全管理に関する訓練(防火訓練等)年2回以上	7回/年	A	評価指標を大きく上回った
	当該施設の管理に係る関係法令の遵守	コンプライアンス研修年1回以上	1回/年	B	
	事件・事故発生時の対応の適切さ	補償を伴う事故発生件数0件	0回/年	B	
人 材	配置人員条件の充足	業務に必要な資格又は専門知識、経験を有する職員の配置	適切に職員を配置した	B	
	配置人員の知識やスキルの習得度	職員一人当たり、研修を年4回以上受講	7回/年	A	評価指標を大きく上回った
	労働基準の充足	労働関係法令の遵守	労働関係法を遵守し、適切な労働環境の構築に努めた	B	

【評価基準】

- A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている。
 B: 要求水準(評価指標)が達成されている。
 C: 要求水準(評価指標)が達成されていない。

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

・アンケートによる利用者満足度の調査において、「5段階中3以上の割合が99%」という高い評価をいただいた。今後も同様の評価を得られるよう、適正な管理・運営を継続していきたい。・男子更衣室シャワー水栓の改修工事を実施した。利用者からは「水量・水温ともに安定して出るようになり、使いやすくなった」と好評をいただいている。・手指消毒用のアルコールを施設内各所に設置、体温計測用のサーマルカメラを購入するなど、新型コロナウイルス感染拡大防止のための設備・方策を積極的に取り入れている。特にトレーニングルームについては、機器間に衝立を設置するとともに、利用者が密集しないような導線の確保及びトレーニング機器の配置替えを行い、新型コロナウイルス感染拡大防止につなげている。・バスケットボール用大音量ホーン・プリチャーカールベンチなど、大会主催者・利用者のための備品を計画的に購入した。・給湯ボイラーやエアコン室外機など、施設設備の経年劣化に対応する修繕工事を多く実施した。日常点検を確実に行うとともに計画的に修繕・工事を実施することで、安心・安全な施設の維持管理に努めたい。

総 合 評 価 (所 見)

広報については、施設情報や主催大会・イベント、北スポだよりなど定期的にホームページを更新し、情報発信に努めている。また、スポーツ教室の広報や情報提供、連絡用に「LINE」を開通して利便性を高めている。
 4月5月は新型コロナウイルス感染症対策として休館したため、2カ月分は過去4年間の実績の平均を使い調整したが、再開後も大会やイベント、スポーツ教室の多くが中止になり、利用者数が例年の水準に戻らず、年間利用者数、スポーツ教室参加者数、コスト削減、使用料収入は評価指標を達成できなかったが、そのほかの項目は評価指標を達成した。
 今後もガイドラインに沿って、感染症対策を行い安全・安心な利用環境の確保に努め、施設設備の修繕工事をを行い、利用者及び使用料収入、スポーツ教室参加者の増加につながる取り組みを期待したい。
 施設運営では、大きな事故や苦情もなく、指定管理業務基準書に基づき管理されており、指定管理者として適切な管理・運営を行っていることと評価できる。

令和2年度 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	新潟市濁川運動広場（有料）				
管理者名	公益財団法人新潟市開発公社	指定期間	平成31年4月1日	～	令和6年3月31日
担当課	北区産業振興課				
所在地	新潟市北区濁川3947番地1				
根拠法令	スポーツ基本法				
設置条例	新潟市体育施設条例				
施設概要	敷地面積25,413㎡ 主な施設内容（構成施設の内容） ①テニスコート（6面、競技場面積4,665㎡、グリーンサンドコート） ②野球場（1面、競技場面積7,772㎡（右翼79m 左翼81m センター95m、内外野 真土）、ナイター設備有り				

施 設 設 置 目 的
スポーツの普及振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的として、体育施設を設置する。
管 理 ・ 運 営 に 関 する 基 本 理 念 ， 方 針 等
(1)新潟市体育施設条例（以下「条例」という。）に基づき、スポーツの普及および振興を図り市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与する管理運営を行うこと。 (2)公の施設管理運営の責務を認識して管理運営を行うとともに、住民サービスの向上や平等利用を確保すること。 (3)利用者の意見及び要望を管理運営に反映させること。 (4)利用者に対し、安全で快適な環境を提供すること。 (5)新潟市個人情報保護条例に基づき、個人情報の保護を徹底するとともに、業務上知り得た情報について守秘義務を遵守すること。 (6)効率的かつ効果的な管理運営を行い経費の削減に努めること。 (7)法令を遵守し施設の管理運営を適切に行うこと。 (8)指定管理者制度を理解し、実践すること。 (9)本市施策の方向性に沿った自主事業の提案・実施に努めること。 北区のスポーツの方向性（北区 区ビジョンまちづくり計画より） <ul style="list-style-type: none"> ・施設の活用並びに利用促進を図ること。 ・区内でのスポーツ教室、大会、各団体の活動状況をより多くの区民に伝える仕組みづくりを進めること。 ・区民が気軽に親しめるスポーツ活動の場と機会の充実を図ること。 ・スポーツ活動を通じた区民の一体感の醸成を図ること。

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
市 民	広報の充実	ホームページに施設の情報及びブログを月5回以上更新	・HPでの情報提供実施:適宜 ・館長ブログ実施:概ね月1回以上更新	B	評価指標を達成した
	基準者数の達成	利用者数年間12,000人以上	5,843人 8,445人（休止期間を過去4年の平均に置き換えた場合）	C	評価指標に達しなかった
	各種サービス別満足度	施設管理に関する利用者満足度5段階中3以上が85%以上	・5段階中3以上満足度100%	A	評価指標を大きく上回った
	苦情・要望に対する対応	苦情・要望には14日以内に回答	・苦情、要望には迅速に対応:0件 ・回答が必要な苦情・要望なし	B	

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
財 務	利用者1人あたりのコスト削減額(管理施設全ての合計額から算出)	利用者1人あたりのコスト670円以下	1,139円	C	評価指標に達しなかった
	管理運営経費の削減	省エネ及び環境に配慮した取り組みの実施	適切に対応した	B	
	使用料収入の達成	使用料収入(免除料金含む)が年間2,431千円以上	1,392千円 1,864千円(休止期間を過去4年の平均に置き換えた場合)	C	評価指標に達しなかった
業 務	業務基準書等に定める事項の遵守	その他業務基準書等に定める事項の遵守	・遵守した	B	
	他施設との連携に対する理解	他施設との連携会議を月1回以上開催	・週1回館長会議を開催 ・月1回北区館長会議を開催	A	評価指標を大きく上回った
	人員計画の合理性妥当性	業務基準書の人員確保	・施設管理に必要な人員を配置	B	
	日常連絡の適切さ	各種報告書の提出期限厳守及び業務基準書に定められた報告内容の適切さ	・遅延なく適切に提出 ・連絡等は随時適切に行われた	B	
	改善報告時の対応の迅速さ・適切さ	改善内容に応じて軽易なもの即日、時間を要するもの1週間以内に改善対応	・簡易なものは迅速かつ適切に実施 ・時間を要する業務改善指導なし	B	
	安全責任者の配置と安全確保体制の確立	施設及び利用者の安全管理に関する訓練年2回以上	6回/年	A	評価指標を大きく上回った
	当該施設の管理に係る関係法令の遵守	コンプライアンス研修年1回以上	1回/年	B	
	事件・事故発生時の対応の適切さ	補償を伴う事故発生件数0件	0回/年	B	
人 材	配置人員条件の充足	業務に必要な資格又は専門知識、経験を有する職員の配置	・各種資格取得者やスポーツ施設管理経験者を適切に配置	B	
	配置人員の知識やスキルの習得度	職員一人当たり、研修を年4回以上受講	6回/年	A	評価指標を大きく上回った
	労働基準の充足	労働関係法令の遵守	・遵守した	B	

【評価基準】

- A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている。
 B: 要求水準(評価指標)が達成されている。
 C: 要求水準(評価指標)が達成されていない。

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

・現地職員と委託業者が連携し、競技面のコンディションに応じた適切な整備や資材を別途購入して行う追加整備を実施することで、利用環境の向上に努めている。施設アンケートによる満足度調査では、3年連続で「5段階中3以上の割合が100%」という高い評価をいただいた。
 ・管理経費削減を目指し、外灯修繕に併せてランプをLED照明に更新した。
 ・近隣住民の方からの要望に応え、樹木の伐採及び防草シート設置工事を行った。
 ・施設及び設備の老朽化が進んでおり、今年度も破損した給水管の修繕工事を行ったが、電気設備などについても計画的に更新していきたい。

総 合 評 価 (所 見)

広報については、施設情報や主催大会・イベント、北スポだよりなど定期的にホームページを更新し、情報発信に努めている。また、スポーツ教室の広報や情報提供、連絡用「LINE」を開設して利便性を高めている。
 4月5月は新型コロナウイルス感染症対策として休止したため、2カ月分は過去4年間の実績の平均を使い調整したが、再開後も大会やイベント、スポーツ教室の多くが中止になり、利用者数が例年の水準に戻らず、年間利用者数、コスト削減、使用料収入は評価指標を達成できなかったが、そのほかの項目は評価指標を達成した。
 施設設備はLED照明へ更新し、樹木の伐採及び防草シート設置工事を行い、近隣住民から要望に応えた。
 今後もガイドラインに沿って、感染症対策を行い安全・安心な利用環境の確保に努め、利用者及び使用料収入の増加につながる取り組みを期待したい。
 施設運営では、大きな事故や苦情もなく、指定管理業務基準書に基づき管理されており、指定管理者として適切な管理・運営を行っていると感じている。

令和2年度 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	太夫浜運動公園球技場（有料）				
管理者名	公益財団法人新潟市開発公社	指定期間	平成31年4月1日	～	令和6年3月31日
担当課	北区産業振興課				
所在地	新潟市北区太夫浜3900番地2				
根拠法令	都市公園法				
設置条例	新潟市都市公園条例				
施設概要	敷地面積48,813㎡ 主な施設内容（構成施設の内容） サッカー場（2面、競技場面積18,648㎡、天然芝）				

施設設置目的
スポーツの普及振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的として、体育施設を設置する。
管理・運営に関する基本理念、方針等
<p>(1)新潟市都市公園条例（以下「条例」という。）に基づき、スポーツの普及および振興を図り市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与する管理運営を行うこと。</p> <p>(2)公の施設管理運営の責務を認識して管理運営を行うとともに、住民サービスの向上や平等利用を確保すること。</p> <p>(3)利用者の意見及び要望を管理運営に反映させること。</p> <p>(4)利用者に対し、安全で快適な環境を提供すること。</p> <p>(5)新潟市個人情報保護条例に基づき、個人情報の保護を徹底するとともに、業務上知り得た情報について守秘義務を遵守すること。</p> <p>(6)効率的かつ効果的な管理運営を行い経費の削減に努めること。</p> <p>(7)法令を遵守し施設の管理運営を適切に行うこと。</p> <p>(8)指定管理者制度を理解し、実践すること。</p> <p>(9)本市施策の方向性に沿った自主事業の提案・実施に努めること。</p> <p style="margin-left: 20px;">北区のスポーツの方向性（北区 区ビジョンまちづくり計画より）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の活用並びに利用促進を図ること。 ・区内でのスポーツ教室、大会、各団体の活動状況をより多くの区民に伝える仕組みづくりを進めること。 ・区民が気軽に親しめるスポーツ活動の場と機会の充実を図ること。 ・スポーツ活動を通じた区民の一体感の醸成を図ること。

視点	評価項目	評価指標	実績	評価※	評価コメント※
市民	広報の充実	ホームページに施設の情報及びブログを月5回以上更新	<ul style="list-style-type: none"> ・HPでの情報提供実施:適宜 ・館長ブログ実施:概ね月1回以上更新 	B	評価指標を達成した
	基準者数の達成	利用者数年間13,500人以上	10,860人	C	評価指標に達しなかった
	各種サービス別満足度	施設管理に関する利用者満足度5段階中3以上が85%以上	<ul style="list-style-type: none"> ・5段階中3以上満足度100% 	A	評価指標を大きく上回った
	苦情・要望に対する対応	苦情・要望には14日以内に回答	<ul style="list-style-type: none"> ・苦情、要望には迅速に対応:0件 ・回答が必要な苦情・要望なし 	B	

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
財 務	利用者1人あたりのコスト削減額(管理施設全ての合計額から算出)	利用者1人あたりのコスト670円以下	1,139円	C	評価指標に達しなかった
	管理運営経費の削減	省エネ及び環境に配慮した取り組みの実施	適切に対応した	B	
	使用料収入の達成	使用料収入(免除料金含む)が年間1,282千円以上	994千円	C	評価指標に達しなかった
業 務	業務基準書等に定める事項の遵守	その他業務基準書等に定める事項の遵守	・遵守した	B	
	他施設との連携に対する理解	他施設との連携会議を月1回以上開催	・週1回館長会議を開催 ・月1回北区館長会議を開催	A	評価指標を大きく上回った
	人員計画の合理性妥当性	業務基準書の人員確保	・施設管理に必要な人員を配置	B	
	日常連絡の適切さ	各種報告書の提出期限厳守及び業務基準書に定められた報告内容の適切さ	・遅延なく適切に提出 ・連絡等は随時適切に行われた	B	
	改善勧告時の対応の迅速さ・適切さ	改善内容に応じて軽易なもの即日。時間を要するもの1週間以内に改善対応	・簡易なものは迅速かつ適切に実施 ・時間を要する業務改善指導なし	B	
	安全責任者の配置と安全確保体制の確立	施設及び利用者の安全管理に関する訓練年2回以上	4回/年	A	評価指標を大きく上回った
	当該施設の管理に係る関係法令の遵守	コンプライアンス研修年1回以上	1回/年	B	
	事件・事故発生時の対応の適切さ	補償を伴う事故発生件数0件	・補償を伴う事故0件	B	
人 材	配置人員条件の充足	業務に必要な資格又は専門知識、経験を有する職員の配置	適切に職員を配置した	B	
	配置人員の知識やスキルの習得度	職員一人当たり、研修を年4回以上受講	6回/年	A	評価指標を大きく上回った
	労働基準の充足	労働関係法令の遵守	労働関係法を遵守し、適切な労働環境の構築に努めた	B	

【評価基準】

A:要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている。

B:要求水準(評価指標)が達成されている。

C:要求水準(評価指標)が達成されていない。

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

・アンケートによる利用者満足度の調査において、「5段階中3以上の割合が100%」という高い評価をいただいた。今後も同様の評価を得られるよう、適正な管理・運営を継続していきたい。
 ・今年度も、浄化槽や散水栓バルブなど経年劣化が進行した施設設備の修繕工事を多く行った。来年度以降も、工事や備品の更新は増加すると思われるため、日常点検を確実に行うとともに、優先順位を検討しながら計画的に進めていきたい。

総 合 評 価 (所 見)

広報については、施設情報や主催大会・イベント、北スポだよりなど定期的にホームページを更新し、情報発信に努めている。また、スポーツ教室の広報や情報提供、連絡用に「LINE」を開設して利便性を高めている。
 新型コロナウイルス感染症の影響で大会やイベントの多くが中止になり、利用者数が例年の水準に戻らず、年間利用者数、コスト削減、使用料収入は評価指標を達成できなかったが、そのほかの項目は評価指標を達成した。
 浄化槽や散水栓バルブなど経年劣化した施設設備の修繕工事を多数行ったが、来年度以降も修繕工事が多く見込まれるので計画的に取り組んでもらいたい。
 また、今後もガイドラインに沿って、感染症対策を行い安全・安心な利用環境の確保に努め、利用者及び使用料収入の増加につながる取り組みを期待したい。
 施設運営では、大きな事故や苦情もなく、指定管理業務基準書に基づき管理されており、指定管理者として適切な管理・運営を行っていると同評価できる。

令和2年度 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	新潟市南浜運動広場（無料）			
管理者名	公益財団法人新潟市開発公社	指定期間	平成31年4月1日	～ 令和6年3月31日
担当課	北区産業振興課			
所在地	新潟市北区島見町2番地244			
根拠法令	スポーツ基本法			
設置条例	新潟市体育施設条例			
施設概要	敷地面積21,526㎡ 主な施設内容（構成施設の内容） 多目的広場（野球兼サッカー場、野球場2面 サッカー場1面、真土）			

施 設 設 置 目 的
スポーツの普及振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的として、体育施設を設置する。
管 理 ・ 運 営 に 関 す る 基 本 理 念 ， 方 針 等
(1)新潟市体育施設条例（以下「条例」という。）に基づき、スポーツの普及および振興を図り市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与する管理運営を行うこと。 (2)公の施設管理運営の責務を認識して管理運営を行うとともに、住民サービスの向上や平等利用を確保すること。 (3)利用者の意見及び要望を管理運営に反映させること。 (4)利用者に対し、安全で快適な環境を提供すること。 (5)新潟市個人情報保護条例に基づき、個人情報の保護を徹底するとともに、業務上知り得た情報について守秘義務を遵守すること。 (6)効率的かつ効果的な管理運営を行い経費の削減に努めること。 (7)法令を遵守し施設の管理運営を適切に行うこと。 (8)指定管理者制度を理解し、実践すること。 (9)本市施策の方向性に沿った自主事業の提案・実施に努めること。 北区のスポーツの方向性（北区 区ビジョンまちづくり計画より） <ul style="list-style-type: none"> ・施設の活用並びに利用促進を図ること。 ・区内でのスポーツ教室、大会、各団体の活動状況をより多くの区民に伝える仕組みづくりを進めること。 ・区民が気軽に親しめるスポーツ活動の場と機会の充実を図ること。 ・スポーツ活動を通じた区民の一体感の醸成を図ること。

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
市 民	広報の充実	ホームページに施設の情報及びブログを月1回以上更新	・HPでの情報提供実施:適宜 ・館長ブログ実施:概ね月1回以上更新	B	評価指標を達成した
	基準者数の達成	利用者数年間12,000人以上	9,335人	C	評価指標に達しなかった
	各種サービス別満足度	施設管理に関する利用者満足度5段階中3以上が85%以上	・5段階中3以上満足度100%	A	評価指標を大きく上回った
	苦情・要望に対する対応	苦情・要望には14日以内に回答	・苦情、要望には迅速に対応:0件 ・回答が必要な苦情・要望なし	B	

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
財 務	利用者1人あたりのコスト削減額(管理施設全ての合計額から算出)	利用者1人あたりのコスト670円以下	1,139円	C	評価指標に達しなかった
	管理運営経費の削減	省エネ及び環境に配慮した取り組みの実施	適切に対応した	B	
業 務	業務基準書等に定める事項の遵守	その他業務基準書等に定める事項の遵守	・遵守した	B	
	他施設との連携に対する理解	他施設との連携会議を月1回以上開催	・週1回館長会議を開催 ・月1回北区館長会議を開催	A	評価指標を大きく上回った
	人員計画の合理性妥当性	業務基準書の人員確保	・施設管理に必要な人員を配置	B	
	日常連絡の適切さ	各種報告書の提出期限厳守及び業務基準書に定められた報告内容の適切さ	・遅延なく適切に提出 ・連絡等は随時適切に行われた	B	
	改善勧告時の対応の迅速さ・適切さ	改善内容に応じて軽易なもの即日、時間を要するもの1週間以内に改善対応	・簡易なものは迅速かつ適切に実施 ・時間を要する業務改善指導なし	B	
	安全責任者の配置と安全確保体制の確立	施設及び利用者の安全管理に関する訓練年2回以上	3回/年	B	
	当該施設の管理に係る関係法令の遵守	コンプライアンス研修年1回以上	1回/年	B	
	事件・事故発生時の対応の適切さ	補償を伴う事故発生件数0件	0回/年	B	
人 材	配置人員条件の充足	業務に必要な資格又は専門知識、経験を有する職員の配置	適切に職員を配置した	B	
	配置人員の知識やスキルの習得度	職員一人当たり、研修を年4回以上受講	6回/年	A	評価指標を大きく上回った
	労働基準の充足	労働関係法令の遵守	労働関係法を遵守し、適切な労働環境の構築に努めた	B	

【評価基準】

- A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている。
 B: 要求水準(評価指標)が達成されている。
 C: 要求水準(評価指標)が達成されていない。

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

・Bグラウンドにおける法面崩落及び競技面一部陥没に対し、区役所と協議しながら分担して復旧工事(集水槽改修・樹木伐採・防球ネット修理)を行うことで利用再開につなげることができた。
 ・整備担当事業者による作業に加え現地職員による作業も行うことでグラウンドコンディション維持に努めていることもあり、サービス満足度を調査するアンケートでは「5段階中3以上の割合が92%」という高い評価をいただいた。
 ・無料施設ではあるが、近年は利用者数が増加傾向であること、また以前から要望が多かったことから、年度末には区役所予算で「トイレ簡易水洗化工事」を施工していただいた。今後とも設備の適切な維持・管理に努めていきたい。

総 合 評 価 (所 見)

広報については、施設情報や主催大会・イベント、北スポだよりなど定期的にホームページを更新し、情報発信に努めている。また、スポーツ教室の広報や情報提供、連絡用に「LINE」を開設して利便性を高めている。
 4月5月は新型コロナウイルス感染症対策として休止したため、2カ月分は過去4年間の実績の平均を使い調整したが、令和2年7月の大雨により以降Bグラウンドが利用中止となった。再開後も大会やイベントの多くが中止になり、さらに利用者数が例年の水準に戻らず、年間利用者数、コスト削減は評価指標を達成できなかったが、そのほかの項目は評価指標を達成した。また、要望の多かったトイレ簡易水洗化工事を行い、利便性を高めた。
 今後もガイドラインに沿って、感染症対策を行い安全・安心な利用環境の確保に努め、利用者の増加につながる取り組みを期待したい。
 施設運営では、大きな事故や苦情もなく、指定管理業務基準書に基づき管理されており、指定管理者として適切な管理・運営を行っているとは評価できる。

令和2年度 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	阿賀野川ふれあい公園（無料）				
管理者名	公益財団法人新潟市開発公社	指定期間	平成31年4月1日	～	令和6年3月31日
担当課	北区産業振興課				
所在地	新潟市北区濁川2833番地先				
根拠法令	都市公園法				
設置条例	新潟市都市公園条例				
施設概要	主な施設内容（構成施設の内容） ①野球場（1面、競技場面積12,151㎡、内野 黒土、外野 野芝） ②多目的広場（（サッカー等用1面、競技場面積10,110㎡、野芝）、（スケートボード用1面、競技場面積720㎡、インラインホッケー用1面、競技場面積1,800㎡）） ③テニスコート（4面、競技場面積2,840㎡、全天候型舗装） ④ゲートボール場（2面、競技場面積1,188㎡、グリーンサンド舗装）				

施 設 設 置 目 的
スポーツの普及振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的として、体育施設を設置する。
管 理 ・ 運 営 に 関 する 基 本 理 念 ， 方 針 等
(1)新潟市都市公園条例（以下「条例」という。）に基づき、スポーツの普及および振興を図り市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与する管理運営を行うこと。 (2)公の施設管理運営の責務を認識して管理運営を行うとともに、住民サービスの向上や平等利用を確保すること。 (3)利用者の意見及び要望を管理運営に反映させること。 (4)利用者に対し、安全で快適な環境を提供すること。 (5)新潟市個人情報保護条例に基づき、個人情報の保護を徹底するとともに、業務上知り得た情報について守秘義務を遵守すること。 (6)効率的かつ効果的な管理運営を行い経費の削減に努めること。 (7)法令を遵守し施設の管理運営を適切に行うこと。 (8)指定管理者制度を理解し、実践すること。 (9)本市施策の方向性に沿った自主事業の提案・実施に努めること。 北区のスポーツの方向性（北区 区ビジョンまちづくり計画より） <ul style="list-style-type: none"> ・施設の活用並びに利用促進を図ること。 ・区内でのスポーツ教室、大会、各団体の活動状況をより多くの区民に伝える仕組みづくりを進めること。 ・区民が気軽に親しめるスポーツ活動の場と機会の充実を図ること。 ・スポーツ活動を通じた区民の一体感の醸成を図ること。

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
市 民	広報の充実	ホームページに施設の情報及びブログを月5回以上更新	・HPでの情報提供実施:適宜 ・館長ブログ実施:概ね月1回以上更新	B	評価指標を達成した
	基準者数の達成	利用者数年間24,250人以上	11,125人 16,722人(休止期間を過去4年の平均に置き換えた場合)	C	評価指標に達しなかった
	各種サービス別満足度	施設管理に関する利用者満足度5段階中3以上が85%以上	・5段階中3以上満足度100%	A	評価指標を大きく上回った
	苦情・要望に対する対応	苦情・要望には14日以内に回答	・苦情、要望には迅速に対応:0件 ・回答が必要な苦情・要望なし	B	

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
財 務	利用者1人あたりのコスト削減額(管理施設全ての合計額から算出)	利用者1人あたりのコスト670円以下	1,139円	C	評価指標に達しなかった
	管理運営経費の削減	省エネ及び環境に配慮した取り組みの実施	適切に対応した	B	
業 務	業務基準書等に定める事項の遵守	その他業務基準書等に定める事項の遵守	・遵守した	B	
	他施設との連携に対する理解	他施設との連携会議を月1回以上開催	・週1回館長会議を開催 ・月1回北区館長会議を開催	A	評価指標を大きく上回った
	人員計画の合理性妥当性	業務基準書の人員確保	・施設管理に必要な人員を配置	B	
	日常連絡の適切さ	各種報告書の提出期限厳守及び業務基準書に定められた報告内容の適切さ	・遅延なく適切に提出 ・連絡等は随時適切に行われた	B	
	改善勧告時の対応の迅速さ・適切さ	改善内容に応じて軽易なもの即日。時間を要するもの1週間以内に改善対応	・簡易なものは迅速かつ適切に実施 ・時間を要する業務改善指導なし	B	
	安全責任者の配置と安全確保体制の確立	施設及び利用者の安全管理に関する訓練年2回以上	7回/年	A	評価指標を大きく上回った
	当該施設の管理に係る関係法令の遵守	コンプライアンス研修年1回以上	1回/年	B	
	事件・事故発生時の対応の適切さ	補償を伴う事故発生件数0件	0回/年	B	
人 材	配置人員条件の充足	業務に必要な資格又は専門知識、経験を有する職員の配置	適切に職員を配置した	B	
	配置人員の知識やスキルの習得度	職員一人当たり、研修を年4回以上受講	6回/年	A	評価指標を大きく上回った
	労働基準の充足	労働関係法令の遵守	労働関係法を遵守し、適切な労働環境の構築に努めた	B	

【評価基準】

- A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている。
 B: 要求水準(評価指標)が達成されている。
 C: 要求水準(評価指標)が達成されていない。

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

・サービス満足度を調査するアンケートで「5段階中3以上の割合が100%」と、高い評価をいただいた。
 ・経年劣化が進行していたサッカーゴール及び野球ベースセット、ピッチャープレートを更新、その他、野球場用木製レーキやテニスコート用ワイパーなどの整備用具を買い足した。無料施設ではあるが、安全に、また快適に利用できる施設となるよう、必要な物品については今後も計画的に購入する。・施設巡回、ゴミ拾い、除草作業などを定期的の実施した。また北地区スポーツセンター職員によるテニスコートの補修作業を継続して行っている。今後もコンディション維持・事故防止等のため、施設巡回や各種作業を確実にやりたい。
 ・野球場、多目的広場(サッカー場)、グランドゴルフ場において芝刈の要望が増加し、委託業者による作業の他に北スポ職員の作業を追加することで対応した。利用コンディション維持のため、来年度以降も委託業者と協議しながら柔軟に対応していきたい。

総 合 評 価 (所 見)

広報については、施設情報や主催大会・イベント、北スポだよりなど定期的にホームページを更新し、情報発信に努めている。また、スポーツ教室の広報や情報提供、連絡用に「LINE」を開設して利便性を高めている。
 4月5月は新型コロナウイルス感染症対策として休止したため、2カ月分は過去4年間の実績の平均を使い調整したが、再開後も大会やイベントの多くが中止になり、利用者数が例年の水準に戻らず、年間利用者数、コスト削減は評価指標を達成できなかったが、そのほかの項目は評価指標を達成した。
 無料施設だが、必要な物品を計画的に購入し、快適な利用や、定期的に施設巡回などを行い、施設コンディション維持や事故防止に努めている。
 今後もガイドラインに沿って、感染症対策を行い安全・安心な利用環境の確保に努め、利用者の増加につながる取り組みを期待したい。
 施設運営では、大きな事故や苦情もなく、指定管理業務基準書に基づき管理されており、指定管理者として適切な管理・運営を行っているとは評価できる。